

# 高山市国民健康保険の現状 保険料・医療費の実態を見る

市民のみなさんに国民健康保険(国保)の現状をご理解いただくため、シリーズで国保の現状についてご紹介しています。  
第2回は、保険料や医療費について詳しくお伝えします。

## ▼保険料収入はどれくらい？

平成22年度決算では、加入者のみなさんからいただいた保険料の総額は、約22億7千万円でした。

平成22年度の市の一人当たりの保険料

額は県内21市中15番目で、一人当たりの負担額としては低い水準といえます。

	1人あたり保険料	一世帯当たり保険料	県内市順位
美濃加茂市	109,037円	207,258円	1位
高山市	82,925円	154,702円	15位
飛騨市	68,649円	120,311円	21位

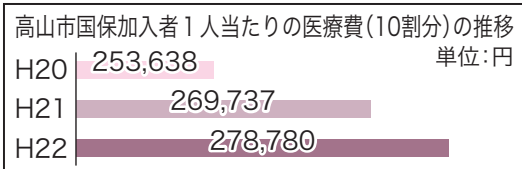
平成22年度 国民健康保険事業状況報告書より

## ▼医療費はどれくらい？

年々、一人当たり医療費は増加しており、平成20年度と22年度を比較すると約2万5千円も増加しています。

また加入者のみなさんの保険給付費の合計は、約64億円

となっており、県内で比較すると、21市中18番目で、低い給付費といえます。



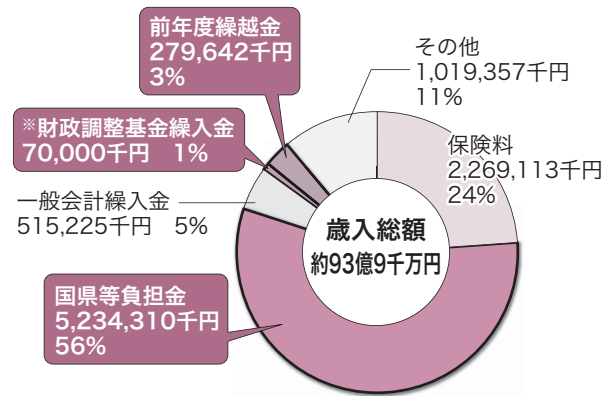
(7割または8割分)	一人当たり給付費	県内市順位
下呂市	260,779円	1位
高山市	226,363円	18位
瑞穂市	210,370円	21位

平成22年度 国民健康保険事業状況報告書より

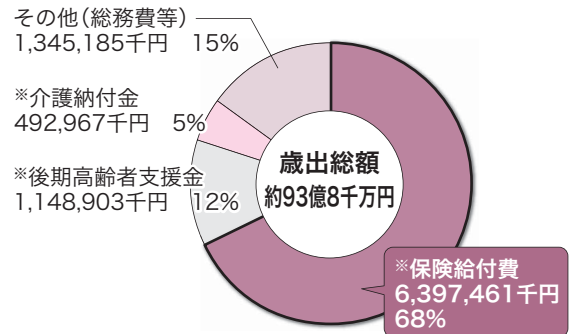
## ▼グラフで見る 平成22年度の決算

歳入歳出の構成については、歳入の半分は国県などからの収入となっています。また、歳出のほとんどは保険給付費となっています。

決算では歳入総額が歳出総額を上回っていますが、歳入のうち、前年度繰越金約2億8千万円と、財政調整基金繰入金7千万円の合計約3億5千万円は、前年度までの国保会計の残金と貯金を取り崩したもので、平成22年度の単年度では赤字決算となっています。



## 平成22年度 市国保の歳入歳出決算



### 語句説明コーナー

- 保険給付費** 療養給付費(医科、歯科、調剤等の医療費の7割または8割分)、柔道整復等の療養費、高額療養費や、出産育児一時金、葬祭費などのこと
- 財政調整基金繰入金** 国民健康保険財政調整基金(貯金)から取り崩して国保特別会計へ収入したものの
- 介護納付金** 介護保険第2号被保険者(40歳以上65歳未満)からいただいている介護保険料を、社会保険診療報酬支払基金へ納付するもの
- 後期高齢者支援金** 後期高齢者医療を支えるためにいただいている支援金を、社会保険診療報酬支払基金へ納付するもの

## 国保の現状をご理解いただくための 説明会を開催します

地域	日時	場所
国府	1月25日(水) 午後1時30分～	こくふ交流センター 公民館(国府支所)
高根	1月27日(金) 午後1時30分～	高根公民館 (高根支所)
朝日	1月31日(火) 午後1時30分～	燦燦朝日館 (朝日支所)
高山	2月1日(水) 午後7時～	市役所 (3階行政委員会室)
丹生川	2月2日(木) 午後1時30分～	丹生川支所
荘川	2月2日(木) 午後7時～	荘川総合センター (荘川支所)
上宝	2月7日(火) 午前10時～	上宝支所
奥飛騨 温泉郷	2月7日(火) 午後1時30分～	奥飛騨総合 文化センター
久々野	2月9日(木) 午後1時30分～	久々野支所
一之宮	2月9日(木) 午後7時～	一之宮支所
清見	2月14日(火) 午後7時～	きよみ館 (清見支所)

※どの会場でもご参加いただけます。

問合先  
市民課

353137

●よくわかる社会保険講座「国民健康保険について」

1月25日(水)午後7時から煥章館(馬場町2)で開催。申込不要、参加無料です。